

中部電力株式会社 ポジティブ・アクション宣言 の取組状況

当社は、公益を担う事業者として責務を果たしていくにあたり、多様な人財が個性を尊重し合い、チームワーク良く働くことが重要であると考えています。

そのためには、女性をはじめ、個人の能力が十全に発揮できる企業風土の醸成と組織の活性化が必要であり、女性の活躍推進を経営上の重点課題と位置づけ、取り組みを行っていきます。

○女性が主体的に生き活きと活躍できるよう、教育・研修機会の充実、管理職による育成強化などに取り組みます。

女性社員を対象とした教育・研修機会の充実

- ・自律性や主体性を育む研修、組織の目線で考え行動する力を養う研修
- ・入社5～6年目研修、技術系女性社員研修

管理職による育成強化

- ・部下育成やマネジメント力向上のための研修

○従業員一人ひとりが、仕事と生活の充実により、人生の活力と新たな価値を生み出すよう、働きやすい職場環境のさらなる実現に向け、ワーク・ライフ・バランスの向上に取り組みます。

仕事と育児の両立支援制度の整備

- ・育児休職制度（子が2歳に達するまで）、短時間勤務制度（子が小学校1年生まで）を整備

生産性を高める働き方の推進

- ・「メリハリワーク」（仕事に効率よく集中して取り組む）の推進

○女性の活躍推進などについて、企業・業界の垣根を越え、社会全体で取り組むことに貢献していきます。

中部ダイバーシティNetの運営に参画

- ・設立目的 中部地域の企業が連携し、ダイバーシティ推進に関する情報やベストプラクティスを共有することにより、人材の多様性を認め尊重する企業風土を醸成する。
- ・参加企業 中部地域の企業63社（平成23年10月末現在）
- ・活動内容 ①異業種合同研修（女性向け）：年1～2回
②フォーラム（担当者の意見交換会）：年2回
③経営層向けセミナー：年1回